

教職員向けプログラム

Kids and Diabetes in Schools

KiDS プログラム 実施の手引き

直接訪問に加え、2021年よりオンライン形式の実施も可能となりました

「KiDS プログラム」とは？

学校の環境は、糖尿病のある子どもがすこやかな毎日を送る上で極めて重要です。
1型糖尿病のある子どもをサポートし、学校に通う子どもたちに健康的なライフスタイルを提供するため、国際糖尿病連合（IDF）と国際小児思春期糖尿病学会（ISPAD）、サノフィ・グループが2013年9月にKiDS programmeを立ち上げました。

**日本では、JADEC(公益社団法人日本糖尿病協会)とサノフィ株式会社が協働し、
訪問プログラムと情報資材を通して、**

①糖尿病（ダイアベティス）のある子どものよりよい学校環境をサポートすること
②青年期における2型糖尿病の予防に貢献すること

を目的に活動しています。

「KiDS プログラム」の目的

学校で1型糖尿病に
対する認識を高め、
糖尿病をもつ子どもの
よりよい学校環境を
サポート



KiDS
Kids and Diabetes in Schools

2型糖尿病の予防に
効果的な生活習慣を
提案し、
青年期における2型糖尿病
の予防に貢献



糖尿病（ダイアベティス）の正しい理解が促進され、糖尿病をもつ子どもの自信につながる環境の醸成をめざします。

糖尿病（ダイアベティス）とは？

糖尿病とは、「インスリン」というホルモンの量が不足したり、働きが悪くなることにより、血液中のブドウ糖（血糖）が多くなりすぎた状態（高血糖状態）が長く続く病気です。
糖尿病には、主に、1型と2型の2つのタイプがあります。日本では、全糖尿病患者の約95%が2型糖尿病といわれるタイプです。

1型糖尿病

すい臓のβ細胞が破壊され、インスリンがほとんど分泌できなくなるタイプ。子どもや若い人に多くみられるが、中高年にも発症する。

**糖尿病は乳幼児を含め、
どの年齢の子どもにも発症します。**

1型糖尿病は突然発症することが多く、
診断が遅れると生命を脅かしかねません。

2型糖尿病

インスリンの分泌量が不足したり、働きが悪くなるタイプ。おもに40歳以降に発症するが、若年発症も増加している。

**子どもの2型糖尿病患者は
世界中で増えています。**

2型糖尿病は症状が現れにくく、
あっても軽い症状であるため、見つけるのが難しい。

糖尿病の知識不足、誤ったイメージの拡散により、糖尿病をもつ人は「スティグマ」（社会的偏見による差別）にさらされています。
日本糖尿病学会とJADECは糖尿病の正しい理解を促進する活動を通じて、糖尿病をもつ人が安心して社会生活を送ることができるよう、
「糖尿病」から、世界の共通語である〝Diabetes"「ダイアベティス」を呼称として糖尿病の新しいイメージを形づくる活動を進めています。

教職員向け「KiDS プログラム」

小・中学校の先生を中心に対象とした直接訪問またはオンラインプログラムです

- **日本全国の学校の皆さまにご参加いただけます**
  専門医やインスリンメンターに直接ご質問頂く機会を提供します
- **糖尿病の専門医が、正しい知識をお伝えします**
- **インスリンメンター ＊が体験談をお話しします**
- **充実したパンフレットや冊子をご提供します**



＊JADEC(公益財団法人日本糖尿病協会)は、2015年より糖尿病のある人が同じ病気の人を支援するピアサポートの取り組みとして、インスリンメンター制度を展開しています。インスリンメンターは、自らの経験をもとに、糖尿病のある子どもの支援や社会への糖尿病啓発を行います。

教職員向け「KiDS プログラム」例

■ **時期：随時**

■ **場所：貴校またはオンライン（Zoom）にて実施**

※Zoom対応PCの貸与が必要な場合はご相談ください

■ **対象：全国の小・中学校**

※幼稚園、保育園、養護教諭を養成する大学、教育委員会の方もご相談可能です。

■ **時間：75分～90分（質疑応答に十分な時間を希望される場合は、90分のプログラムを推奨いたします）**

※開催時間、所要時間はご都合に合わせて調整いたします。
また、講師の派遣のために平日の夕方以降や、土日・休日も含めてご検討いただけますと幸いです。

■ **定員：なし**

■ **料金：無料**

＜ タイムスケジュール　75分例 ＞

5分	開会挨拶・趣旨説明・演者紹介
30分	専門医による糖尿病の説明
20分	インスリンメンターによる体験談
15分	質疑応答・意見交換
5分	アンケート記入・閉会挨拶

＜ タイムスケジュール　90分例 ＞

5分	開会挨拶・趣旨説明・演者紹介
30分	専門医による糖尿病の説明
20分	インスリンメンターによる体験談
30分	質疑応答・意見交換
5分	アンケート記入・閉会挨拶

教職員向け「KiDS プログラム」参加方法①

オンライン
プログラム

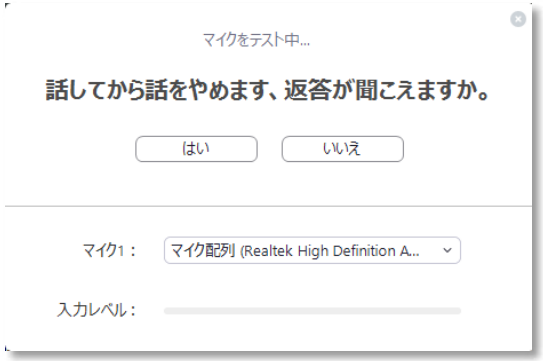
事前準備

1.お手持ちのPC、タブレット、スマートフォンにてご参加いただけます。
※推奨環境：PC版Google Chrome、Zoomアプリ （プラグイン）

2.次のテストURLにアクセスします。https://zoom.us/test

3.「ミーティングテストに参加」して、インターネット接続、およびスピーカー、マイクのテストを行ってください。







※テスト中は端末のスピーカーがオンになり、音が出ますのでご注意ください。

教職員向け「KiDS プログラム」参加方法②

オンライン
プログラム

当日の接続方法

1. お送りするURLよりアクセスの上、メールアドレス、お名前を記入して、ご入室ください。
   開始30分前より、ご入室可能です。その後セミナー画面に変わります。



あなたはZoomミーティングに招待されました。
開催時刻：202X年X月X日 00:00 PM 大阪、札幌、東京
トピック：教職員向け「KiDS Project」プログラム

下記のリンクをクリックしてミーティングに参加してください：https://zoom.us/j/00000000000仮



音声はミュート、ビデオは停止せずお待ちください。



教職員向け「KiDS プログラム」参加方法③

オンライン
プログラム

当日の接続方法

2. 質疑応答は、テキスト（Q&A）、音声（手を挙げる）の両方で受け付けます。
その後の意見交換では、自由にご発言ください。



3. 終了後は、アンケートへのご回答にご協力をお願いいたします。

教職員向け「KiDS プログラム」の様子



＜参加者の声＞

- 糖尿病のある生徒を特別扱いする必要は無く、本人の希望に添って協力することが重要だと学びました。
- 糖尿病だからと身構えていたが、生徒を信じて見守れば良いと知ることが出来たので、少し肩の力が抜けました。
- 教師として、自分の不安を糖尿病のある生徒に押し付けないことが大切だと感じました。
- 生徒に対する対応の仕方など学ぶことが多くありました。今後もより積極的に学んでいこうと思います。

お申込み・お問い合わせ

[お申込みフォーム]

https://forms.gle/5G2ND3MTrANnp86G7

[お問い合わせ先]

JADEC(公益社団法人日本糖尿病協会)
〒102-0083 東京都千代田区麹町2-2-4　麹町セントラルビル8F

TEL　：03-3514-1721
FAX　：03-3514-1725
MAIL：office@nittokyo.or.jp
※受付時間：10：00～17:00

「JADEC(日本糖尿病協会)」および「サノフィ株式会社」について

JADEC
（公益社団法人日本糖尿病協会）

日本糖尿病協会は、糖尿病を克服し国民の健康の増進に寄与することを目的に、
・「正しい知識の啓発」
・「調査研究」
・「国際交流」
などの事業を行う公益社団法人です。
患者さん、医療者、市民、企業が会員として活動しています。

サノフィ株式会社

サノフィは、グローバルヘルスケアリーダーとして、研究開発型のAIを活用したバイオ医薬品企業であり、人々の暮らしをより良くし、力強い成長をもたらすことに尽力しています。免疫疾患、先天性疾患・希少疾患、オンコロジー、糖尿病、循環器疾患、内科系疾患領域の医療用医薬品やワクチンなど、幅広い領域の製品を提供しています。